

【宛先】 各報道関係機関 信州大学担当記者様

送信枚数(本紙を含む) 5枚

【発信者】 信州大学医学部附属病院広報企画室

TEL 0263-37-2737

FAX 0263-37-3024

用件

9月9日、10日 松本城を
ゴールド(小児がん支援のテーマカラー)にライトアップ

日頃より、信州大学医学部附属病院の運営につきまして、ご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。以下につきまして適宜告知・取材等をしていただきたく、よろしくお願いいたします。

この度、日本小児がん研究グループ(JCCG: Japan Children's Cancer Group)主催の小児がん支援イベント「ゴールドセプテンバー2025」の一環として、下記の通り松本城をゴールドでライトアップいたします。本イベントは世界規模の小児がん学会である「国際小児がん学会」が全世界で推進しており、毎年9月に各国政府や国際機関などを含む小児がんの支援者により実施されています。世界各地の名所やシンボルをゴールドにライトアップしたり、ゴールドのリボンを掲げることで小児がんの子どもたちへの支援を表明しています。松本でも、長野県立こども病院と当院が主導で、松本東ロータリークラブ様のご支援をいただき、松本城をライトアップすることとなりました。さらに、9月9日(火)18:30~20:00にはJCCG本部主催のプレイベントが企画されており、各地のライトアップがYouTube配信されます。その中で松本城も中継されることになり(おおよそ19:00~19:30の間を見込んでいます)、プレイベントを東7階病棟で放映し、患者さんご家族にも楽しんでいただく予定としております。

期日: 令和7年9月9日(火)~9月10日(水)

時間: 松本城ライトアップ 日没~22:00頃

JCCGプレイベント(YouTube配信) 9月9日(火)18:30~20:00

会場: 松本城

※その他、別添資料「ゴールドセプテンバーキャンペーン」もご覧ください。

※このお知らせは、松本市政記者クラブ、地方新聞記者会の各社に直接お送りしています。

<内容に関するお問い合わせ先>

信州大学医学部附属病院 小児科 齋藤

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

TEL: 0263-37-2642

E-mail: shojis@shinshu-u.ac.jp

<取材に関するお問い合わせ先>

信州大学医学部附属病院 総務課総務係 福島

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

TEL: 0263-37-3410(直通)

E-mail: byouin_kouhou@gm.shinshu-u.ac.jp

※お電話による取材はお受けしておりませんので、取材のお申し込みにつきましては、当院ホームページの専用フォームよりお願いいたします。

<https://www.hp.md.shinshu-u.ac.jp/interview-inquiry/>



報道関係者各位



～ 世界的な小児がん啓発キャンペーン ～

9月の夜空をゴールドに

ゴールドセプテンバーキャンペーン

キャンペーン5年目、ゴールドの輪がついに全都道府県に
 日本全国150か所以上でライトアップ展開！各地で啓発イベントも

主催：NPO法人日本小児がん研究グループ

小児がん啓発の「ゴールドセプテンバーキャンペーン」が、2025年で日本開催5周年を迎えます。毎年9月に各国それぞれの地域を象徴するタワーや建物などを金色(小児がん支援のテーマカラー)にライトアップし、子どもたちを応援するとともに、小児がん治療の重要性を啓発し、必要な医療や研究に「光を照らす」世界的なイベントです。

日本では2021年にキャンペーンがスタート。当初15か所のライトアップでしたが「あたたかいゴールドが希望の光になる」と患者さんからの反響も大きく着実に支援の輪が広がり、5年目で150か所がゴールドに光ります。さらに、今年初めて北海道から沖縄まで全都道府県のライトアップが叶う予定です。

白血病や脳腫瘍など子どもがかかるがんである小児がんは、残念ながら子どもの病死原因の1位となっており、治療中、治療後にも多くの課題があります。小児がんには子ども特有の支援や理解が必要ですが、乳がんのピンクなどと比べてもゴールドの認知度はまだ低い現状です。

報道各社の皆様には、小児がんの子どもたちやご家族への支援の輪を広げるため、ぜひご取材・ご報道をお願い申し上げます。

◆ゴールドに込められた思い

- ・ 子どもたちは金のように貴重な宝物
- ・ 小児がんと闘う子どもたちの未来が光り輝くものでありますように
- ・ 子どもたちを支える医療・ケア・研究にも光を当てよう



◆日本でのあゆみ

- ・ 2021年：全国15か所でライトアップ開始
 - ・ 2022年38か所、2023年69か所、2024年126か所とライトアップが拡大
 - ・ 2025年：150か所以上のライトアップ展開。初めて全都道府県でのライトアップを予定。
- 年々「子どもたちをゴールドで応援しよう」という輪が広がり、日本全国をつなぐ大規模な啓発活動へと成長。

※ゴールドセプテンバー HP

<https://www.g-gsc.com/>


※2024年のゴールドセプテンバーキャンペーンをまとめたニュースレター

https://jccg.jp/wp-content/uploads/20250214JCCGPressVol31_compressed-1.pdf


「Gold September 2025」開催概要



1. 名称：Gold September 2025（ゴールドセプテンバーキャンペーン）
2. テーマ：「みんながみんなを支える ～5年の絆 これからの希望～」
3. 期間：2025年9月1日～30日
4. プレイバント：2025年9月9日(火) 18:30～ オンライン 今年のライトアップ・イベントのご紹介など
5. メインイベント日時：2025年9月23日(火・祝日) 18:00～
6. メインイベント場所：オンライン 中継基地:大阪市立総合医療センターさくらホール
7. 内容：小児がんの啓発カラーゴールドのライトアップを中心にした小児がんに関する啓発活動
8. 主催：特定非営利活動法人 日本小児がん研究グループ(JCCG)
メインイベント共催：一般社団法人 旭くん光のプロジェクト、特定非営利活動法人 ふくぷくばるーん
運営：Gold September Campaign推進委員会、各地の病院、患者会、自治体など

9. 目的： 【小児がんの社会啓発】

小児がんが子どもの健康と生命にとって非常に重要な問題であるということを理解していただくことが第一の目的です。子どもにもがんがあることはあまり知られていませんが、白血病や脳腫瘍などの小児がんは10～14歳の子どもの死因の第1位です。まだ救えない命を救うための治療の開発や、治療を終えた子どもがその先の長い未来を安心して健康に過ごせるようなサポート体制の確立など、課題は山積しています。

小児がんは成人がんとは異なり、ほとんどは原因が不明で予防方法がありません。生活習慣病などが原因となったり、早期検診が早期発見につながったりする成人がんとは事情が異なります。

また、小児がんの治療は厳しく長いことが多く、子どもたちや家族、医療従事者らには、なかなか社会的な声をあげる余裕がありません。そのため、乳がんのピンクリボンキャンペーンのような大きな啓発が進んでいない現状です。小児がんが生命予後や治療後の後遺症なども病気として重いことや、小児ならではのさまざまなサポートが必要とされていることを世の中に広く知っていただきたいと考えています。

【小児がんの患者さんやご家族、医療従事者らに希望やぬくもりを】

小児がんの年間の新たな発症は約2000～2500人です。また、小児がんの種類は大変多いため、疾患のそれぞれは超希少がんと言えます。全国のさまざまな地で珍しい病気を治療することになる子どもたちやご家族は、孤独を感じがちです。また、面会等も制限されるケースが多く、ますます寂しさを抱えています。世界中で灯されるゴールドの明かりは、今小児がん向き合っている子どもたち、強い治療を乗り越えた子どもたち、そのご家族や医療従事者らの励ましとなるはずです。

10. ライトアップ予定施設と日程：ゴールドセプテンバーホームページをご覧ください。⇒



東京スカイツリー®は今年も
9月9日に光ります。てっぺんから足元まで
ゴールドになるのはこの日だけ！

(電力需給ひっ迫などの理由で予定変更の可能性があります)



出雲大社(島根)



宮城県立こども病院



広島城



東京スカイツリー®



子どもたちの手作りランタンによるライトアップや、スマートフォンのフラッシュライトによる演出など、地域による工夫も見どころ

※日本小児がん研究グループ（JCCG）とは



日本小児がん研究グループ（JCCG：Japan Children's Cancer Group）は、子どものがんを治そうと、専門医など小児がんにかかわる医療従事者が結集したグループです。子どもたちのために、病院や地域の枠を越え、オールジャパンで治療の研究・開発に取り組んでいます。小児がんの子どもたちを治療する全国の病院ほぼすべて（約200施設）がJCCGに参加しています。

※小児がんとは

小児がんは、白血病や脳腫瘍など、子どもがかかるがんの総称です。大人のがんとは種類も、必要なケアも大きく異なります。日本では、年間2,000人～2,500人の子どもたちが小児がんと診断されています。15歳未満の1万人に1～1.5人という「珍しい疾患」ですが、5歳以上の子どもの病死原因では第1位を占める「命を脅かす難病」です。

※小児がん情報サービス https://ganjoho.jp/child/dia_tre/about_childhood/about_childhood.html

※ゴールドセプテンバー HP

<https://www.g-gsc.com/>

※JCCG HP

<https://jccg.jp/>

～お問い合わせ先～

※窓口

・JCCG 事務局広報室 加藤 希
【電話】 070-1345-1014 【Mail】 office-tokyo@jccg.jp

※小児がん医療の現場等専門的なこと

・JCCG 企画広報委員長、国立成育医療研究センター小児がんセンター長 松本 公一（きみかず）
【電話】 03-3416-0181 【Mail】 matsumoto-kmk@ncchd.go.jp



世界小児がん啓発キャンペーン月間 2025年9月1日から9月30日まで

2025年 **9月9日(火)** プレイベント オンライン配信
18:30から

- ・今年度のライトアップ実施情報
- ・ライトアップ場所からの中継
沖縄アリーナ・福岡貴賓館・名古屋未来タワー etc.
- ・イベント会場からの中継
富山「灯り」
- ・企業の取り組み紹介
アフラックでの取り組み
- ・メインイベント 告知 など

JCCG NPO法人 日本小児がん研究グループ (JCCG)
一般 旭くん光のプロジェクト 特定NPO法人ぶくぶくぼーん



<https://www.youtube.com/live/IhWiYCmbeGw>

2025年 **9月23日(火・祝)** **メインイベントオンライン配信**

大阪市立総合医療センターさくらホールから
5年間の振り返りとライトアップ会場からの中継
チャアリーディングパフォーマンス・人形劇などを予定

18:00から

みんながみんなを支える

～5年の絆これからの希望～

主催: JCCG NPO法人 日本小児がん研究グループ (JCCG)
Gold September Campaign 推進委員会
中継サテライト協力: 大阪府 大阪市「大阪市立総合医療センター」
後援: 厚生労働省・大阪府・大阪市・神奈川県・横浜市

一般 旭くん光のプロジェクト 特定NPO法人ぶくぶくぼーん



https://www.youtube.com/live/6v8Be6_DGDU

2024年のライトアップ実績⇒2025年は150か所以上のライトアップに！全都道府県でゴールドが輝く予定。

